佐野日本大学短期大学　2024（令和 6）年度シラバス

科目名 **Course Name**	電子カルテⅠ Electronic Health Record Ⅰ				**ナンバリング** **No.**	D3-002	
年次	2 年	**期別**	前期	**単位数**	2	**授業形態**	演習
担当者氏名	小林 仁美						
連絡方法	C-Learning で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修／選択	選択						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	我が国の IT 化に伴い、全国の病院も電子カルテシステムの導入が必須になっている。それに対応できる即戦力としての人材育成が求められている中、従来の医療事務知識に加え現場状況を踏まえた電子カルテについて演習を中心に学習する。 ①診療録・電子カルテ・ICD コーディング・DPC が病院業務の中でどのように繋がっているのか理解できるようにする。 ②DPC 請求について説明できるようにする。 ③電子カルテシステムの操作方法と関連知識を習得し、事例問題の解決ができるようにする。						
授業の方法	テキスト・配布資料をもとに、演習問題を中心として実践的に学習する。 事例検討をグループで行う。						
学習成果	LO1	電子カルテを入力する際の注意点を説明することができる。					
	LO2	電子カルテ・DPC 請求についての基礎知識を業務に利用することができる。					
	LO3						
	LO4						
課題に対するフィードバック	小テストはテスト後に模範解答を示し、レポートは提出後に解説し、各自へフィードバックする。						
教科書／参考図書	電子カルテシステムの理解と演習(C&C コミュニケーション)、ハンドブック(ニチイ学館)						
履修上の留意点やルール等	●コンピュータ教室は飲食禁止である●演習問題が中心となる。PC 操作の基本を理解すること。●課題は期日までに提出すること。●USB メモリ(8～16GB)を準備すること。●電子カルテ実技検定・学内 DPC 認定試験を受験する場合は必ず履修すること。 ●事前・事後に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務経験	●実務経歴(職種:病院事務 職歴:約 5 年)電子カルテシステムによる診療録入力の指導に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	**評価基準**	**学習成果の割合**			
		LO1	LO2	LO3	LO4
授業参加態度	授業に集中して取り組んでいる。不明な点は積極的に質問している。	30			
レポート／作品	提出を求めた課題の内容と提出率で評価する。	20			
発表					
小テスト	授業の進捗に合わせ随時確認テストを行い理解度に応じて評価する。		20		
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。		30		
その他					
合 計		50	50		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス･DPC の成り立ち
	事前･事後学習	事前:DPC 算定とは何かについて調べておくこと。 事後:操作の手順を確認すること。
2	授業内容	DPC 制度について
	事前･事後学習	事前:テキスト 1～6 ページ 事後:MDC 分類について復習すること。
3	授業内容	DPC と ICD コーディングの関わりについて
	事前･事後学習	事前:テキスト 6～10 ページ事後:DPC レセプトの作成に必要な傷病名について復習すること。
4	授業内容	DPC コーディングの基本と傷病名選択の定義について（レポート①）
	事前･事後学習	事前:テキスト 11～14 ページ 事後:医療資源最投入疾患について復習すること。
5	授業内容	包括評価部分の症例演習 1
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
6	授業内容	症例演習1の検証
	事前･事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
7	授業内容	包括評価部分の症例演習 2
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
8	授業内容	症例演習 2 の検証
	事前･事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
9	授業内容	包括評価部分の症例演習 3
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
10	授業内容	症例演習 3 の検証
	事前･事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
11	授業内容	包括評価部分の症例演習 4
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
12	授業内容	症例演習 4 の検証
	事前･事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
13	授業内容	包括評価部分の症例演習 5
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテの出来高点数を確認しておく 事後:算定内容の確認
14	授業内容	症例演習 5 の検証
	事前･事後学習	事前:算定内容の確認 事後:DPC 請求用ワークシートの確認
15	授業内容	DPC 請求のまとめ（小テスト①）
	事前･事後学習	DPC 請求の基礎について復習
16	授業内容	電子カルテと DPC
	事前･事後学習	事前:DPC 請求について復習をすること。 事後:操作の手順を確認すること。
17	授業内容	電子カルテシステムとは
	事前･事後学習	事前:テキスト 2～6 ページ 事後:第 1 章要点チェック問題
18	授業内容	IT 化の流れと診療録の電子化への道
	事前･事後学習	事前:テキスト 10～21 ページ 事後:第 2 章要点チェック問題
19	授業内容	電子カルテの定義、機能等
	事前･事後学習	事前:テキスト 26～32 ページ 事後:第 3 章要点チェック問題
20	授業内容	電子カルテシステム関連知識（小テスト②）
	事前･事後学習	事前:テキスト 36～87 ページ 事後:第 4 章要点チェック問題
21	授業内容	症例演習 1 診療所(内科･循環器)
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
22	授業内容	症例演習 2 診療所(内科･呼吸器)
	事前･事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
23	授業内容	症例演習 3 診療所(内科･内分泌)

	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
24	授業内容	症例演習 4 診療所(内科・消化器)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
25	授業内容	症例演習 5 診療所(整形外科)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
26	授業内容	症例演習 6 病院(血液内科)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
27	授業内容	症例演習 7 病院(神経内科)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
28	授業内容	症例演習 8 病院(耳鼻咽喉科)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
29	授業内容	症例演習 9 病院(皮膚科)
	事前・事後学習	事前:指示されたカルテを確認しておく 事後:症例の復習
30	授業内容	症例演習のまとめ（レポート提出②）
	事前・事後学習	電子カルテの入力方法の復習